

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって運営する。

2. 選手招集方法について

- (1) 棄権する場合は、ロビーにあるスタートリストに取り消し線(2025—中村兼子(金沢北西高)—)をつける。
- (2) 競技者は、「招集開始時刻5分前」までに、スタート地点に集合し最終点呼を受けること。
- (3) 「招集完了時刻」に競技場所にいない場合は欠場として処理する。

3. アスリートビブスについて

- (1) 所定のアスリートビブスを胸背部(トラック種目は右腰部にも)につけていない競技者の出場は認めない。ただし、男女棒高跳に出場する競技者は背のみでよい。
- (2) 800m出場は、胸・背は各自の登録番号とし、腰のみレーンナンバーカードをつける。
小学生はすべてレーンナンバーとし、胸と腰に付けること。
- (3) 3000m以上の距離に出場する競技者は、胸・背・腰にレーンナンバーカードをつける。
- (4) レーンナンバーカードは雨天走路に取りに行き、最終点呼のときには必ずつけておくこと。
レーンナンバーカードはフィニッシュ後に必ず返却すること。

4. 棒高跳について

- (1) バーの上げ方は当日の天候等の状況により、当日決定する。
- (2) 棒高跳用のポールは個人所有のものを使用できる。
- (3) 悪天候が予想される場合は、前日もしくは当日、中止の判断することがある。

5. 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内とし、数は11本以内とする。
- (2) シューズの厚さは、トラック種目において800m未満の種目は靴底(ソール)20mm以下、800m以上の種目は25mm以下、競歩は40mm以下とする。

6. その他

- (1) 貴重品類は各自で保管すること。万一紛失、盗難があった場合でも主催者は責任を負わない。
- (2) 遺失物類については大会本部で預かる。
- (3) ゴミについては各自持ち帰ること。競技場内のゴミ箱に捨てないこと。
- (4) 応援者は競技場内9レーンより外側で指定された場所で行ってもよい。
- (5) 棒高跳参加競技者は競技終了後、用器具の跡片付けのご協力をお願いします。
- (6) スパイクピンについては、西部緑地公園陸上競技場で使用が許可されているもののみとします。
- (7) 800m・長距離種目は、オープンスタートで実施する。
- (8) 表彰は、チャレンジフェスティバル種目に参加した競技者のみ実施するので各部門3位までの競技者はレース終了後ロビーに集合すること